

高速旅客船「俊寛」進水前監督レポート ～普段は見られない建造中の技術支援に初密着～

鉄道・運輸機構（JR TT）では、海運事業者と共有して建造する「船舶共有建造制度」により、建造前の段階から建造期間中、そして竣工後の運航に至るまで一貫したサポートを実施しています。

建造期間中の支援では、図面や仕様書どおりに船が建造されているかどうかを確認し、段階的に監督・検査を行うことにより、高品質な船舶建造の支援を行っています。

今回は広島県尾道市で建造された高速旅客船の進水前監督の様子をご紹介します。

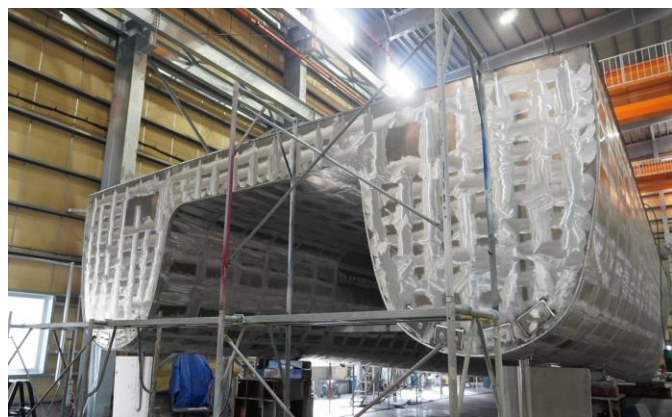
長崎県伊王島・高島間の航路就航に向けて建造が進む「俊寛」。「俊寛」は2022年春から瀬戸内クラフト株式会社で建造され、今年1月の進水式、2月の海上試運転後、完成検査を経て3月に就航します。今回は進水式前に行われた船体外板部や船底等の進水前監督に密着したレポート動画です。



【関連画像①】



【関連画像②】



【関連画像③】



【関連画像④】



【関連画像⑤】



【関連画像⑥】



<本件に関するお問合せ先>

本社 広報戦略課 TEL 045-222-9101



ウェブサイト



YouTube
公式アカウント



Twitter
公式アカウント



Instagram
公式アカウント